

岩瀬高校だより

令和5年7月号

衛生看護科1年生 「保護者ボランティア」を実施しました。



令和5年7月11日(火)、衛生看護科1年生の「基礎看護技術」の授業で校内実習「車椅子の移乗」を行いました。

普段は生徒同士で行う実習ですが、患者役が初対面の大人であるため、生徒たちは緊張感をもって実習に臨んでいました。保護者の方々からは様々なご助言をいただき、生徒たちも活発に意見交換を行い積極的に学習する姿がみられました。生徒たちは、『生徒同士の実習とは違い、保護者の方に安心感を得てもらうためにも声掛けの大切さがわかった。』などの意見がきかれ、積極的に意見交換も行われました。

患者役の保護者の方からは、『子どもたちの日頃の様子がみられてよかった。今回の体験を通して、子どもと会話が増えると思う』『学校での様子を見られて安心した。次回も参加したい』などの感想が聞かれました。

普通科3年生 「企業見学説明会」を実施しました。

令和5年7月20日(木)、普通科3年生の就職希望者を対象に、企業見学に向けての意識向上と、マナー等を身に着けることを目的とした企業見学説明会が開催されました。学年主任講話、進路指導部長講話の後に、就職主任の先生からの説明がありました。

生徒たちは、身だしなみをきちんと整え、先生方のお話を真剣に聞いていました。7月から求人票も学校に続々と届いており、三者面談も進んでいます。希望進路実現のために、がんばってほしいです。

岩瀬高校だより

令和5年7月号

県立岩瀬高等学校「表彰式・第1学期終業式」を実施しました。



令和5年7月20日(木)、表彰式と第1学期終業式が行われました。

表彰式では1学期期間中に行われた大会で上位入賞した卓球部と陸上部、そして実用英語検定準2級と3級の合格者が表彰されました。

表彰式の後に終業式が行われました。島根千春校長先生からのお話では、夏休みに必要かつ伸ばさせてほしい自己管理能力と自己指導力についてのお話がありました。校長先生は「学校で先生に管理してもらったものが夏休みでは自分で管理しなくてはならないので、しっかり自己管理するようにしてください。また、よいことは実行し、悪いことは行わない、危険と予測できるものには近づかない、失敗したときにはしっかり反省し、その後に生かすなど自分で自分をコントロールしてください。自己管理能力・自己指導力 これは夏休みに必要なだけでなく、社会に出てからとても必要な力です。これらを意識しながら夏休みを有効活用するとともに、大いに成長する期間としてください」と話されました。



その後、生徒支援部長からの夏休みを迎えるにあたって、生活面で注意することなどのお話がありました。生徒は返事をしながら真剣に話を聞く様子が見られました。



これから42日間の長い夏休みが始まります。さまざまなことにチャレンジして、有意義な夏休みを送れるようにしていきましょう。